



私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県



神奈川県

令和6年 10月 21日  
参考資料

# 良質な睡眠が導く未病改善効果を探索し、行動変容に繋げる実証事業を「マゼラン湘南佐島」で開始します

未病産業研究会睡眠分科会が未病産業社会実装拠点で産学公連携を展開！

県では、県民の未病改善の促進及び未病産業の創出・拡大に向け、「未病産業研究会」の活動を通じて、産業界、学術機関と連携し、健康への行動変容が起こりやすい環境構築を目指す取組を行ってきました。

このたび、未病産業研究会睡眠分科会\*1)は、神奈川県のコーディネートのもと、株式会社 SOYOKAZE が運営する健康型有料老人ホーム「マゼラン湘南佐島」\*2)において、睡眠を軸とした健康への行動変容の実証事業を開始しましたので、お知らせいたします。

新産業の創出・育成と健康長寿社会の実現に向け、本事業を通じて、未病産業社会実装拠点「マゼラン湘南佐島」において、持続可能な産学公連携体制を構築・展開していきます。

## 1. 目的

良質な睡眠を取ることで、モチベーションの向上、ポジティブな感覚及び認知機能を高めることを、ウェアラブル機器や医療機器等の測定を通じて「見える化」します。

さらに、様々な製品・サービスによる介入を連続的に行うことで、単独の製品・サービスの介入では得られない複合的効果の検証を、時系列的傾向も加味して行っていきます。

そして、未病産業社会実装拠点で持続可能な産学公連携体制の構築を目指すとともに、健康への行動変容を促す環境の構築を行い、そこで得られた知見等を、県の未病施策(未病指標等)に展開していきます。

## 2. 実施概要

ウェアラブル端末(Apple Watch)を日頃から装着しているマゼラン湘南佐島の入居者及びスタッフに、血管柔軟性測定ができる血圧計及び脳機能測定アプリの定期的な測定やアンケート調査等を行ってもらい、さらに、疲労感の緩和や日内リズム調整機能、認知機能改善効果が認められたサプリメントを順番に摂取してもらうことで、全体スキーム体験後の意識・行動変容の変化量について、ウェアラブルデバイスから得られる時系列データも利用しながら効果検証を行います。

- (1) 期間:令和6年10月から令和7年3月(予定)
- (2) 対象者:健康型有料老人ホーム「マゼラン湘南佐島」入居者及びスタッフ
- (3) 実施場所:マゼラン湘南佐島 (住所:神奈川県横須賀市佐島1丁目14-1)
- (4) 参加機関及び役割:

・未病産業研究会睡眠分科会メンバー企業(以下8社)

株式会社 SOYOKAZE…実証事業実施場所「マゼラン湘南佐島」

コンビ株式会社…日内リズム調整サブリ「ネムノス」の提供  
 株式会社志成データム…血管柔軟性測定機能付き血圧計「PASESA」の提供  
 株式会社トータルブレインケア…脳機能測定アプリ「脳体カトレーナー  
 CogEvo」の提供

ビオスピクシス株式会社…睡眠データ解析

フジッコ株式会社…一時的な疲労感の緩和サブリ「元気のおまもり」の提供

丸大食品株式会社…認知機能改善サブリ「プラズマックス」の提供

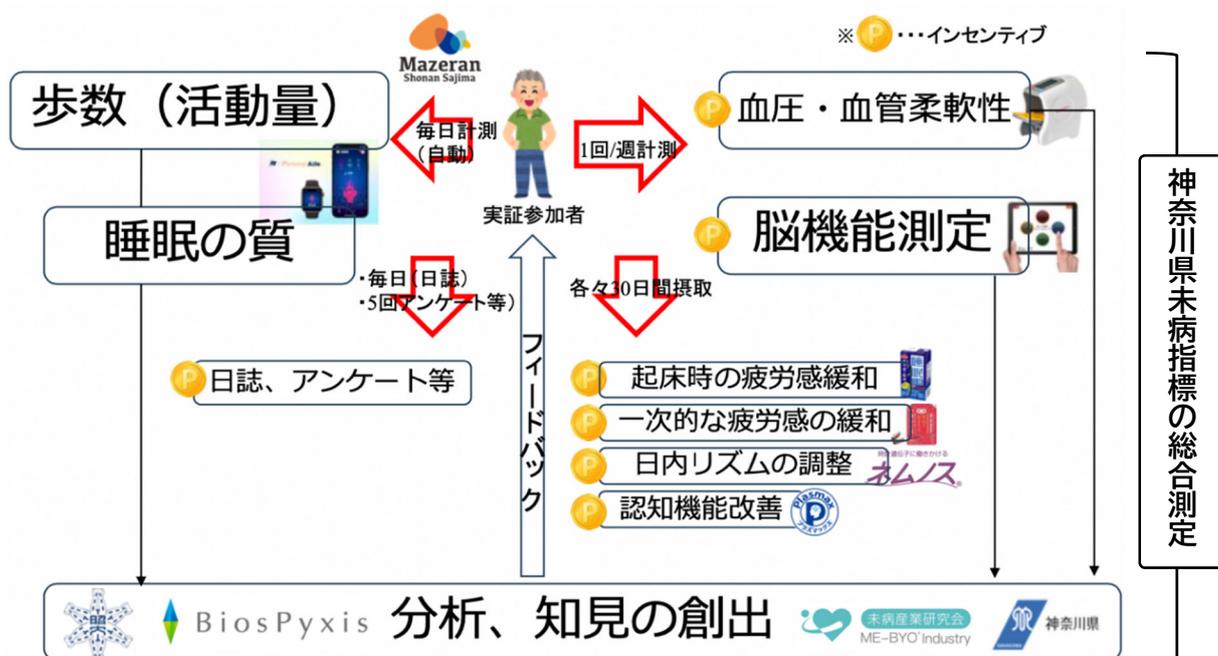
森永乳業株式会社…起床時の疲労感緩和ドリンク「睡眠改善」の提供

・昭和大学ストレスマネジメント研究所…各データ解析

・神奈川県…全体コーディネート

なお、取得したデータについては、個人情報管理責任者の下で匿名加工され、実証事業参加者の同意を得たうえで、各参加機関に共有されます。

### (5) 全体スキーム図



### 3. 今後の展開

未病産業研究会睡眠分科会では、この実証事業によって得られた成果を、県の認知症未病改善事業や健康経営の取組等への展開を図るとともに、今後も睡眠を起点とした様々なプロジェクトを、その時々ニーズに柔軟に対応しながら展開し、未病改善に向けた県民の行動変容を後押しするような環境づくりを目指して活動していきます。

#### \*1) 未病産業研究会睡眠分科会について

未病産業研究会から2019年2月にスピノフした会員企業の自主活動組織。睡眠改善がゴールではなく「睡眠の先」のリスク、ベネフィットを可視化し、睡眠改善の価値・重要性を訴求しながら、納得感のある睡眠改善への行動変容を促す環境構築を行うため、様々な切り口でステーク

ホルダーと「コラボプロジェクト」を立ち上げ、実証による効果検証すると同時に、「三方よし」のビジネスモデル構築を目指しています。

## \*2)健康型有料老人ホーム「マゼラン湘南佐島」について

概ね 60 歳以上で、要支援・要介護認定を受けていない方に入居いただける健康型有料老人ホーム。入居者及び従業員に Apple Watch と専用アプリを貸与し、毎日の健康状態を医師と共有することで、アドバイスに基づいた生活習慣改善の為の様々なトレーニング・アクティビティを実践いただき、入居者には、健康行動により館内の有料サービスをご利用いただけるコインが付与される仕組みを導入しており、こうしたサイクルを繰り返すことで、生活習慣の改善を促進し、健康寿命延伸の実現に向けた取り組みを行っている先進的な高齢者施設です。

## SDGs の推進について

県では、SDGs の達成にもつながる取組として、新たな未病産業の創出に向け、未病関連の商品・サービスの事業化等を支援しています。



## 問合せ先

---

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

未病産業担当部長 牧野 電話 045-285-0156

未病産業グループ 大久保 電話 045-210-2715